

# 組合だより

第 237号 平成26年 3月 日本羊腸輸入組合

## ”頑張ろう日本”

3月になり、「春」とおもいきや、まだ寒い日が続いておりますので、皆様方も体調管理には十分気を付けて下さるようお願い致します。

また、先日は元専務の急逝に、驚かれた方も少なくなかったのではないかと思います。皆様方も、再度、健康の有り難さをご認識の上、お仕事に励んでいただきたいと思います。

さて、2月の消毒受付数量ですが、1月の129万Hksの大量受付の反動と言えると思いますが、最終的に約27万Hksとなりました。1月中旬以来、緊急に残業体制をとり、消毒に当たっていたのですが、3月上旬の受付量を見ながら、残業体制の解除等の判断をしたいと考えております。

## 1. 組合の活動報告

### 内外市場調査・弘報委員会開催

去る2月5日、内外市場調査・弘報委員会が、組合関係者の羊腸等に関する知的好奇心をより一層昂揚させる観点から、勉強会を開催しました。講師は、関委員長を始めとする委員会のメンバー3人で、テーマは、関委員長が1. オセアニアの羊飼育数と屠畜数の推移、2. 中国の羊肉の消費と流通価格。二人目が、武内委員で、テーマは、食肉加工品について。3人目が森嶋委員で、テーマは、中国産羊腸の変遷と現状について、でした。

各講師ともに独特の切り口から解析等されており、素人の私には聞くだけで精一杯でした。今後、時間ができたら、録音を聞きなおしてみようと思います。

2月13日に、来年度使用する塩の入札説明会を行いました。参加した会社は、4社でしたが円安による燃料費および運搬費の高騰などが理由でしたが、高値の応札が並びました。

2月14日に予定した、成田検査所での第3回検査委員会は、大雪のため3月14日の同じ時間に、延期となりました。

2月27日午前10時から約2時間にわたり、経済産業省農水産室の担当官2名による、中小企業組合法に基づく文書監査が行われました。その結果は、問題も指摘もありませんでした。

さて、財務省通関統計によれば、平成26年1月の天然ケーシングの総輸入量は、280. 1トン前年同月に比べ約38. 9トンの減少(-12. 2%)でした。国別では、中国原産のものが190. 5トンで、前年同月に比べ35. 8トンの減少(-15. 8%)でした。

同様に、オーストラリア原産のものは53. 8トンで、前年同月に比べ29. 3トンの増加(+119. 5%)となり、ニュージーランド原産のものは32. 7トンで前年同月に比べ28. 5トン減少(-46. 5%)となりました。

平成26年2月の組合受付数量は、266,496ハンクスと前月に比べ1,027,298ハンクス減少(-79.4%)し、対前年同月比で見ると76,930ハンクスの減少(-22.4%)でした。

＊平成26年2月の組合受付数量

船舶	248,794	ハンク	
航空	17,702	ハンク	
合計	266,496	ハンク	(対前年同月比 77.6%)

＊平成25年度(4月～3月まで)の組合受付数量

8,491,634 ハンク

## 2. 検査所だより

### 成田検査所の動向

2月の航空貨物の受付数量は、17,702Hksで、1月に8万Hksを超える入荷があったため対前月比79.4%の大幅な減少になりました。

2月28日現在、成田検査所に搬入された貨物は、3月7日までに消毒完了する予定です。

2月14日に当検査所で実施予定でした検査委員会は、大雪の影響で3月14日に延期になりました。

平成26年2月分受付数量及び消毒等実績

種 類	前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越	
航空	羊 腸	18,000	17,702	32,502	3,200
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	18,000	17,702	32,502	3,200
船舶	羊 腸	40,500	97,300	96,000	41,800
	豚 腸	4,000	0	4,000	0
	合計	44,500	97,300	100,000	41,800
合計	羊 腸	58,500	115,002	128,502	45,000
	豚 腸	4,000	0	4,000	0
	合計	62,500	115,002	132,502	45,000

(単位：羊・豚腸：Hks、牛腸：Bundle)

## 横浜検査所の動向

1. インフルエンザの流行及びノロウイルスの発症例が多くなっているため、引続き職員に手洗い、うがい等を励行するよう周知した。
2. 1月24日(金)から2時間残業(3検査所)を実施し、消毒数量の早期消化を図っている。
3. 2月5日(水)に実施した消化器系病原菌検査は、全員陰性であった。
4. 2月8日(土)天井クレーン及び簡易リフトの法令に基づく年次保守法定点検を実施し、安全確認を図り業務の万全を期した。
5. 横浜検査所において、事務員の退職が予定されており、その後任として2月21日付けで平子朱美さんを採用した。

### [2月の受付数量と消毒数量]

1. 2月の受付数量は248,794Hksと、前月に比べて959,000Hks減少し、前月比20.6%となった。
2. 2月の消毒数量(横浜検査所)は434,152Hksで、前月に比べて95,186Hks増の消毒数量であった。
3. 2月の成田転送分は97,300Hks(13日、14日、19日、25日、28日(2件))でした。
4. 消毒終了予定  
消毒貨物が順調に搬入された場合の消毒終了予定日は、平成26年3月28日(金)です(成田転送分を含む)。  
注：消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていきますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。
5. 2月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、次のとおりです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量			成田転送数量	翌月への繰越分
			横浜	新山下	小計		
羊腸	1,366,654	245,794	425,062	403,192	828,254	97,300	686,894
豚腸	71,990	3,000	9,090	12,100	21,190	0	53,800
計	1,438,644	248,794	434,152	415,292	849,444	97,300	740,694
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：Hks、牛腸：Bundle)

## 新山下検査所の動向

2月の2週連続の大雪も週末に集中したため、幸い大きな支障もなく、休日明けの月曜日、屋根からの落ちた雪の除去で職員が2週連続で筋肉痛になった以外、被害はありませんでした。

なお、衛生管理に付随する消化器系細菌培養検査及びO-157細菌検査(検便)は、2月19日に実施しました。

当所の2月受付数及び消毒数は、下表の通りです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	83,900	351,092	403,192	31,800
豚腸	0	17,350	12,100	5,250
計	83,900	368,442	415,292	37,050
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：Hks、牛腸：Bundle)

### 3. 今後の予定

3月14日(金)	13:30～	検査委員会(於:成田検査所)
3月19日(水)	12:00～	第8回理事会(於:本部会議室) ( 理事会終了後  所長会議  )
4月16日(水)	10:00～	会計監査(於:本部会議室)
	12:00～	第9回理事会(於:本部会議室)
5月28日(水)	14:30～	第51回通常総会

#### \* 事務局からのお知らせ

既に皆様もお聞き及びのことと思いますが、去る2月20日(木)、当組合の専務理事を務められました細貝重喜氏(享年73歳)がお亡くなりになりました。

葬儀は、奥様が喪主になられてしめやかに執り行われました。当組合からは、川村理事長始め遠藤副理事長等が参列されました。その他にも故人とお付き合いのあった多くの方が参列し、ご冥福を祈っておられました。

ご冥福をお祈りいたします。 合掌

#### \* 人 事

横浜検査所の動向にも書かれておりましたが、同検査所の事務職として、平子朱美さんが新規採用されましたのでお知らせいたします。

また、前月号で新人としてご紹介しました新山下検査所の検査職として採用しました兼平さんが、一身上の都合により急遽退職されましたので、お知らせいたします。